

訪問ガイド 2026

Madame Tussauds Londres

ロンドン · から 32.34€

https://madametussauds.visit-tickets.com/ja/ · 優先入場チケット & 料金



歴史 & エクスペリエンス

起源 & 歴史

ギロチンからスーパーヒーローへ

GOOGLE 4.5 ★★★★☆ 87 234 レビュー

TIQETS 4.7 ★★★★★ 2 189 レビュー

マダム・タッソウズの歴史は、1761年にストラスブールで生まれたマリー・グローシュルッツの魅力的な人生とともに、ロンドンへの移転よりもずっと前に始まります。 彫刻家フィリップ・キュルティウスの指導を受けた彼女は、驚くほど精密な死面像と蝋人形肖像画を制作する卓越した才能のおかげで、フランス革命を生き延びた。 ギロチンの犠牲者の特徴を捉える能力が彼に命を救い、後に世界規模の帝国となる基盤を築いた。 1835年、メアリーはベーカー・ストリートに「Baker Street Bazaar」という名前で自分のコレクションを開設した。 この初期の場所にはすでに犯罪に関するセクションが含まれており、すぐに好奇心旺盛な人々を引きつけた。 その後、博物館は1884年に現在の所在地であるメアリーボーン・ロードに移転し、その後の数十年にわたり大幅に拡張され、かつてのロンドン・プラネタリウムまでもがその敷地内に組み込まれた。 20世紀を通じて、この博物館は数々の重大な試練を経験しました。特に1925年の火災では多くのフィギュアが焼失しましたが、型は無事だったため、像を再制作することができました。 タッソウズ・グループは1926年に設立され、事業の拡大を管理するために活動を開始しました。その後、この施設はロンドンの観光業の柱となり、近代以前にはホラシオ・ネルソンやウォルター・スコットといった歴史上の人物の展示を受け入れました。 今日、このネットワークは世界中の20都市以上に展開していますが、ロンドンの店舗が依然として絶対的な基準とされています。 彼女は1842年の自画像が現在も入口に展示されていることで、創設者との直接的なつながりを保ち続けている。 これは、革命期の暗い悲劇から現代のスーパーヒーローに至るまで、蝋人形芸術の変遷を生き生きと示す証です。

体験

メアリーレボーン・ロードの門をくぐった瞬間、雰囲気が劇的に変わります。 現実とフィクションが溶け合う世界へと足を踏み入れ、没入型の演出に導かれながら、首都の物語に瞬時に引き込まれていきます。 仄暗い照明と凝った装飾が、触れられるほど強い緊張感を醸し出し、あなたの心を親しみのある顔ぶれや忘れられた伝説との出会いへと導きます。 この見学は、五感すべてを刺激する体験です。 あなたは単に彫像を見ているのではなく、それらと対話しているのです。 ホラー・ルームの静かな熱気から、マーベルやスターウォーズエリアの電気的なエネルギーまで、各フロアはそれぞれ異なる感情を体験させてくれます。 好奇心と驚きを刺激するこの体験は、単なる文化行事を、家族全員にとって忘れられない冒険へと変えてくれます。



訪問の準備

実用的な情報

住所
地下鉄: Great Portland Street (Victoria線) または Baker Street (Hammersmith & City, Circle, Metropolitan)。Marylebone Road方面へ出口から出てください。

営業時間
毎日開館しています。季節や特別なイベントにより営業時間が異なる場合がありますので、予約前にご確認ください。

料金
価格は32,34 €から。年齢やチケットの種類（標準またはパス）によって料金が異なります。{promo}。

所要時間
3階建てとすべてのテーマエリアを急がずに探索するには、1時間30分から2時間ほどかかります。ホラー・ルームにもこの時間を確保してください。

写真撮影
London Rideのような一部の没入型エリアを除き、どこでも写真撮影が可能です。スーパーヒーローとの思い出の瞬間を捉えるため、充電済みのスマートフォンをご準備ください。

対象者
家族連れやティーンエイジャーに適しています。コースはアクセス可能ですが、狭い空間やホラー・ルームの暗いシーンに非常に敏感な方にはおすすめしません。

アクセス方法

アクセス & 交通手段

Tube / Train
: ベイカー街 — 2 min à pied
London Euston Station (10 min) · パディントン駅 (10 min)

バス
: ベイカー街駅 — 3 min à pied
ロンドン・ユー斯頓駅 (14 min) · パディントン駅 (15 min)

車

ロンドン・ユー斯頓駅 (8 min) · パディントン駅 (9 min)

サンタンデール / 自転車

ロンドン・ユー斯頓駅 (9 min) · パディントン駅 (10 min)

LOCALISATION

Où se trouve Madame Tussauds Londres ?



📍 Marylebone Road — NW1 5LR ロンドン

🌐 51°31.380′ N, 0°9.265′ O



組織

3つの没入型レベルを発見する

0階（1階）

このフロアには、多くの場合、受付や最初の発見エリアが設けられており、イギリスの君主たちと一緒に写真を撮れる「ロイヤルファミリー」ゾーンも含まれています。また、メアリー・タッソーの歴史的な自画像もここにあります。王室宮殿を思わせる装飾が施され、荘厳な雰囲気が漂っています。

1階

ミュージアの心臓部はここにあります。マーベルとスター・ウォーズのゾーンでは、ダイナミックなインタラクションを楽しめます。また、ロンドンの犯罪や革命の犠牲者を描く、暗く劇的な雰囲気の「ホラーの部屋」もこちらにあり、その特殊効果は特に印象的です。

2階

この上層フロアでは、ロンドンの歴史をたどるガイド付き乗り物「Spirit of London Ride」など、より現代的でインタラクティブな体験を提供しています。また、現在の音楽やセレブリティに特化したエリアも設けられており、特別な撮影スポットが楽しめます。

アクセシビリティ

♿ 車椅子アクセス

エレベーターとエスカレーターを備えた全フロア対応のバリアフリー施設。

👪 ファミリー向け

お子様向けの専用エリアと遊び心のあるコースを備え、ファミリーに最適です。

🎧 オーディオガイド

フランス語, 英語, スペイン語



必見スポット

選択

体験すべき必見のアクティビティ

01 イマーシブゾーン

恐怖の部屋

1818年のオリジナルに忠実に、このセクションではフランス革命の犠牲者たちとロンドンで最も悪名高い犯罪者たちを紹介しています。過去200年間の実際の犯罪に関連する歴史的な展示品が並び、息苦しい雰囲気が漂っています。当館で最も強烈な体験となるエリアです。

> 💡「恐怖の部屋」という名称は1845年に雑誌**Punch**によって付けられ、ロンドンの集合的想像力を象徴するものとなりました。

02 ガイド付きアトラクション

ロンドンの魂を巡るライド

演出されたアトラクションで、ガイド付きの乗り物に乗ってロンドンの歴史を体験できます。視覚効果と音響効果が圧倒的で、首都の重要な瞬間に完全没入できる感覚を味わえます。都市の発展を理解するユニークな方法です。

> 💡このアトラクションは、建物内に統合されていた旧プラネタリウムを部分的に置き換え、博物館が現代技術に適応していることを示しています。

03 ポップカルチャーゾーン

マーベルゾーン

世界中で最も愛されているスーパーヒーローたちを、映画に忠実なセットの中で出会うことができます。特別な光の角度により、劇的な写真撮影が可能です。ティーンエイジャーやコミックファンから最も人気のあるエリアです。

> 💡像は定期的に更新され、最新公開作品を反映することで、常に最新の情報を提供しています。

04 歴史の部屋

王室

イギリス王室のメンバーと公式な装いで一緒にポーズを取れます。衣装や宝飾品の細部は驚くべき精度で再現されています。訪問を永遠に記録したい家族にとって、非常に人気のある瞬間です。

> 💡一部の彫像は、スタイルの変化や最近の王室行事を反映するために、年を経て変更されてきました。

05 MARIE TUSSAUD 入口

マリー・トソの自画像

1842年に制作されたこの自画像は、現在も博物館の入口に展示されています。創設者の芸術的精密さを示すものであり、博物館の起源との直接的なつながりを提供しています。歴史学者や蝋人形愛好家にとっての代表作です。

> 💡 マリー・トソは88歳まで生き、1850年の死後、彼女の作品が世界的な機関となるのを見届けました。

06 ポップカルチャーゾーン

スター・ウォーズゾーン

未来的な環境の中で、スター・ウォーズシリーズの象徴的なキャラクターたちを探索できます。光と音の演出が没入感を高めます。遠い銀河の世界に身を置きたいと願うファンにとって、見逃せないスポットです。

> 💡 ディズニーとのコラボレーションにより、他の店舗では入手できない限定要素を取り入れることができます。

07 4D体験

ジュマニ・サファリ・ツアー（2026年新設）

ジャングルが生き生きと動き出す、新たな没入型4Dアドベンチャー。この体験は、モーションと感覚効果を組み合わせ、博物館で最も革新的なものの一つとなる予定です。さらなるアドレナリンを求めている方に最適です。

> 💡 2026年に開始されるこのアトラクションは、新しい世代の訪問者を惹きつけるために、体験を更新することを目的としています。

08 インタラクティブゾーン

授賞式ナイト

レッドカーペットを歩き、パパラッチにポーズを取り、究極のパーティーを楽しもう。このゾーンはガラディナーの夜を再現し、グロッシーで楽しい体験を提供します。オリジナルな写真を撮りたい友人グループやカップルに最適です。

> 💡 コスチュームや小物は、ファッションや映画のトレンドに合わせて頻繁に更新されます。

アドバイス

訪問を最適化するための私たちのヒント

タイミング

3階層を急がずに巡るには、最低でも1時間半を確保してください。時間帯の枠は厳格に管理されているため、時間を厳密に管理することで、「Spirit of London Ride」のような没入型セッションを逃すことを防ぐことができます。

チケット

ロンドン・アイやSEA LIFEを予定している場合は、単体チケットとマーリン・ロンドン・アトラクションズ・パスを比較してください。複数回の利用ではパスの方がお得になる場合がありますが、有効期限を確認してください。

見学ルート

訪問の早い段階で「ホラーの部屋」から始め、疲労が蓄積する前にその雰囲気を満喫してください。その後、静かなエリア（王室）と活気のあるエリア（マーベル）を交互に訪れ、子どもたちの注意を引き続き維持してください。

写真

高解像度モードを使用して、王室の彫像の詳細を撮影してください。マーベルやスター・ウォーズのエリアでは、ガラスの反射を避け、よりダイナミックなアングルを得るために、やや斜めから位置取りましょう。

休憩

見学後は、レジェント・パークまたはソホへ向かって昼食をとります。これらの地区は、メアリーボーン・ロードから徒歩10分以内でアクセスできる多様なレストランを揃えており、ゆっくりと体力回復に努めることができます。

子ども連れ

家族グループの方は、学校の通学時間帯を避けた時間（午前10時以前または午後3時以降）の予約をおすすめします。これにより来場者の混雑が大幅に軽減され、子どもたちが押し寄せられることなく、より快適に像と触れ合うことができます。

オーディオガイド

ご来場前に公式アプリをダウンロードし、各フロアのインタラクティブマップをご確認ください。オーディオガイドはフランス語で提供されており、特に「ホラーの部屋」と王室セクションにおいて貴重な歴史的な背景情報を得ることができます。

快適さ

入口では、サイズに応じて無料または有料のクロークに大きな荷物を預けてください。大型スーツケースは没入型エリアでしばしば受け入れられないため、この手順を事前に準備し、博物館への入場をスムーズに行ってください。



よくある質問

よくある質問

Madame Tussaudsを訪れる際に、時間帯の予約は必須ですか？

はい、事前に時間帯を予約することを強くお勧めします。予約なしの行列は特にハイシーズンには混み合っています。予約することで入場を保証し、入口での待ち時間を大幅に短縮できます。

購入後にチケットを変更またはキャンセルできますか？

予約時に表示された条件に基づき、選択した時間帯の24時間前までキャンセル可能です。期限を過ぎると返金不可となりますので、確認前に日付をよくご確認ください。

現在、チケットのキャンペーンはありますか？

特に複数アトラクションパス向けに、季節ごとのプロモーションが定期的に提供されています。現在のオファーを確認するには料金ページをご覧ください。Merlinパスを使用する場合、単価を比較することを忘れないでください。

標準チケットには具体的に何が含まれますか？

標準チケットには3階建てへの入場権と、MarvelやStar Warsなどの4Dゾーンへのアクセスが含まれます。オプションにファストトラックや優先入場が含まれているかよくご確認ください。一部の基本チケットにはこれらの特典が含まれていません。

完全な見学にはどのくらい時間がかかりますか？

体験を十分に楽しむには1時間30分から2時間を見込んでください。この時間であれば3階建てを探索し、インタラクティブなアクティビティに参加し、写真を撮ることができます。時間に追われる方は1時間で周れますが、詳細を見逃す可能性があります。

ご存知ですか？

エピソード＆トリビア

革命との関連

「恐怖の間」セクションでは、フランス革命の犠牲者たちが展示されており、これはマリー・トスーがテロル期に行った作業の直接的な遺産です。彼女は馬拉ットのような著名人の死後マスクを作成したことで、ギヨティンから生き延びることができました。この暗い起源は、現代のアトラクションに独自の歴史的深みを与えています。

救済的な火災

1925年、火災により博物館の多くのフィギュアが焼失しました。しかし、元の型は無事だったため、職人たちは歴史上の人物の肖像を再鋳造することができました。この出来事は、現在使用されている蝋製技術の近代化を加速させました。

旧プラネタリウム

現在の建物は、1958年にエディンバラ公爵によって開館されたロンドンの旧プラネタリウムを統合しています。投影は2006年に終了しましたが、この建築的歴史がサイトには科学的かつ歴史的な次元を加え、過去1世紀にわたってこの場所が多様な用途で利用されてきたことを思い出させます。

適応されたグローバルネットワーク

Madame Tussaudsのネットワークは20以上の都市に展開していますが、各店舗は地元の観客に合わせてコンテンツを調整しています。ロンドン版は最も充実しており歴史的な価値も高く、世界中どこにも見られないオリジナルの展示品やイギリス特有のテーマを保持しています。

博物館周辺

Madame Tussaudsでの体験の後、その周辺エリアでは、一日をさらに充実させるための優れた選択肢が豊富に揃っています。 徒歩10分以内のリージェンツ・パークでは、都会を一望できる美しい自然の中で心安らぐひとときを過ごせます。訪問で高まった感情を落ち着かせるのに最適な場所です。 中心部に留まられる場合は、ソホ地区は徒歩圏内にあり、伝統的なパブから国際料理まで多様なレストランが充実しており、ランチやディナーに最適です。 文化愛好者にとって、大英博物館は地下鉄でわずか数駅しか離れていません。また、お買い物をしたり、出発前に記念品を購入されたい場合は、オックスフォード・ストリートもすぐそばにあります。 この近接性により、一日の中で複数の文化的・グルメ活動を容易に組み合わせることができます。



Madame Tussauds を訪れることは、有名人や歴史の具体的な思い出を手にすることです。 憧れの人物を「肉と骨」で目にする感動は、深い印象を残します。王たちに魅了されようとも、犯罪者たちに恐怖を感じようとも、この唯一無二の体験は、芸術が英雄たちを永遠にできることを思い出させてくれます。ロンドンの中心でこの忘れられない没入体験をするためにも、今すぐ行動を起こしましょう。